

乗組員・旅客・危険物情報作成ツール 利用マニュアル

1. 機能一覧

本ツールの機能を表1に示します。

表1.

番号	機能名	概要
1	CSVファイル出力機能	「乗組員」「旅客」「危険物」シートに記入された情報をチェックし、CSVファイルとして出力する。 出力したCSVファイルは、WebNACCSのWUD（CSVアップロード）業務にて、NACCSに登録することができる。
2	CSVファイル読込機能	「CSVファイル出力機能」で出力したCSVファイル、もしくは、WebNACCSからダウンロードしたCSVファイルを取込み、「乗組員」「旅客」「危険物」シートのいずれかに反映する。
3	フォーマットファイル出力機能	指定フォルダに空情報が記載されたCSVファイルを出力する。CSVファイルを本ツールでなく、テキスト形式で作成する場合に使用する。
4	シート初期化機能	記載シートを初期化する。 コピー＆ペーストなどで記載シートの書式が変更された場合に使用する。

2. シート一覧

本ツールに設定されているシートを表2に示します。

表2.

分類	シート名	概要
記載シート	乗組員	データを入力するシート。
	旅客	CSVファイル読込機能での入力もしくは手入力での作成が可能。
	危険物	
操作シート	ツール	ファイル入出力に関する操作を行うシート。 （「3. ツールシートイメージ」を参照）
その他	マニュアル	本シート

3. ツールシートイメージ（番号は機能一覧番号に対応）

乗組員・旅客・危険物情報作成ツール

当ツールは入出港業務（WebNACCS）で使用する乗組員情報・旅客情報・危険物情報を表の入力内容から作成するツールです。

1. CSVファイル出力

CSVファイルを出したいシート（乗組員・旅客・危険物）の表へ情報を入力してください。
CSVファイルを出したいフォルダを選択したら出力したいファイルのボタンを押下してください。

ファイル出力先 参照

乗組員CSV出力旅客CSV出力危険物CSV出力

2. CSVファイル読込

読み込むファイルの種別を選択して、読込ボタンを押下してください。

種別 乗組員 読込

3. フォーマットファイル出力

フォーマットファイルを出したいシート（乗組員・旅客・危険物）の表へ情報を入力してください。
フォーマットファイルを出したいフォルダを選択したら出力したいファイルのボタンを押下してください。

ファイル出力先 参照

乗組員
フォーマット出力旅客
フォーマット出力危険物
フォーマット出力

4. シート初期化

記入シート（乗組員・旅客・危険物）の初期化を行います。
※記入シートの内容が全て消去されます。

シート初期化

4. CSVファイル出力機能

- (1) CSVファイルに出力したいデータを記載シートに記入します。
もしくは「5. CSVファイル読込機能」で取り込んだ記載シートのデータを編集します。
- (2) 「ツール」シートの「1.CSVファイル出力」の「ファイル出力先」欄にCSVファイル出力先フォルダのパスを入力します。

1. CSVファイル出力
CSVファイルを出力したいシート(乗組員・旅客・危険物)の表へ情報を入力してください。
CSVファイルを出力したいフォルダを選択したら出力したいファイルのボタンを押下してください。

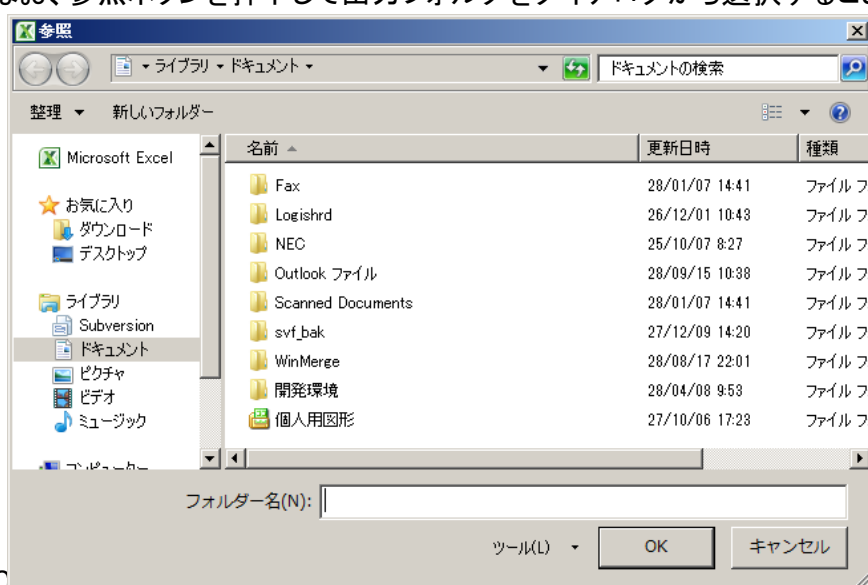
ファイル出力先	参照
C:\¥CSVファイル保存用フォルダ	

乗組員CSV出力

旅客CSV出力

危険物CSV出力

なお、参照ボタンを押下して出力フォルダをダイアログから選択することができます。



- (3) C

表3.

シート名	対応ボタン
乗組員シート	「乗組員CSV出力」
旅客シート	「旅客CSV出力」
危険物シート	「危険物CSV出力」

注意

出力する前に、記載内容をチェックします。
チェックでエラーとなった場合は、CSVファイルは出力しません。
エラー箇所が点滅しますので、修正後に再度表3のボタンを押下して下さい。
チェック内容は主に表4のとおりとなります。
詳細は、本マニュアル「9.【付録】CSVファイル出力時のチェック内容」参照。

表4.

チェック名	チェック内容
必須チェック	必須項目が入力されているか
桁数チェック	桁数が正しいか
属性チェック	数値、文字等の属性が正しいか

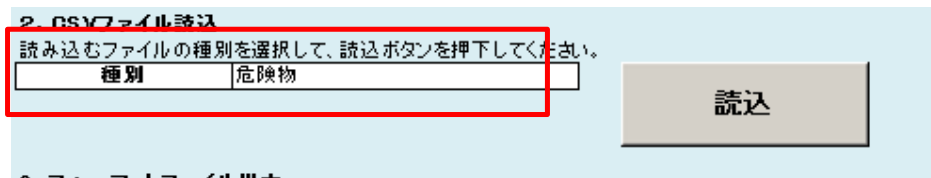
- (4) エラーがなかった場合、指定フォルダにファイル出力されます。
出力ファイル名を表5に示します。

表5.

シート名	ファイル名
乗組員	crew_【日付】.csv
旅客	pass_【日付】.csv
危険物	dang_【日付】.csv

5. CSVファイル読込機能

- (1) 読みたいファイルの種別をプルダウンリストから選択してください。



2. CSVファイル読込

読み込むファイルの種別を選択して、読込ボタンを押下してください。

種別 危険物

読込

- (2) 読込ボタンを押下してください。
ダイアログにて読み込み対象のファイルを選択します。

注意

- ① この際に選択したファイルの1レコード目と(1)で選択したファイルの種類が異なる場合、エラーとなります。
 - ② ファイル読み込み時、(1)で選択したファイルの種別に該当する記載シートは初期化します。
- (3) 記載シートに選択したファイルの内容が取り込まれます。

6. フォーマットファイル出力機能

- (1) 「ツール」シートの「3.フォーマットファイル出力」の「ファイル出力先」欄にファイルを出したいフォルダのパスを記載します。

3. フォーマットファイル出力
フォーマットファイルを出したいシート(乗組員・旅客・危険物)の表へ情報を入力してください。
フォーマットファイルを出したいフォルダを選択したら出力したいファイルのボタンを押下してください。

ファイル出力先	参照
C:\CSVフォーマットファイル保存用フォルダ	

乗組員
フォーマット出力

旅客
フォーマット出力

危険物
フォーマット出力

ファイル出力時と同様、ダイアログでの記載も可能です。

- (2) 出力したいデータが記載されたシートと同じ名前の出力ボタンを押下してください。
- (3) 指定フォルダにファイル出力されます。
出力ファイル名を表6に示します。

表6.

シート名	ファイル名
乗組員	crew_【日付】.csv
旅客	pass_【日付】.csv
危険物	dang_【日付】.csv

7. シート初期化

- (1) 「ツール」シートの「シート初期化」ボタンを押下してください。
- (2) 記載シート全てが初期化されます。

注意

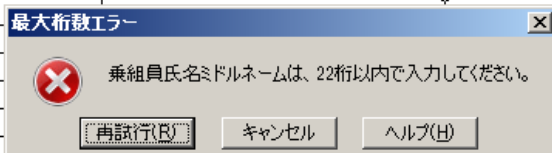
通常のコピー＆ペーストで記載シートに貼り付けた場合、条件付書式も変更されることがあります。

その場合は「7.シート初期化」を行ってください。

8. シートでの簡易チェック機能

記載シートへの手入力時にエラーがある場合、フォーカスアウト時にエラーメッセージが出力されます。
(簡易チェックであり、入力値によっては、エラーメッセージが出力されない場合があります)

	A	C	D	E	F	
1	項番	乗組員氏名ファーストネーム	乗組員氏名ミドルネーム	乗組員性別識別	乗組員職名コード	乗組員生年
2	1		XXXXXXXXXX1XXXXXXXXXX2XXXXXXXXXX			
3	2					
4	3					
5	4					
6	5					
7	6					
8	7					
9	8					
10	9					



またシートの各項目セルの色を参照することで簡易のチェックを行うことができます。

- ・ 紫 必須項目が未入力

	E	F	
	乗組員性別識別	乗組員職名コード	乗組員生年

- ・ 赤 入力値エラー

E	F
乗組員性別識別	乗組員職名コード
エラー入力	

9. 【付録】CSVファイル出力時のチェック、編集内容

CSVファイル出力時に実施するチェック内容を、表7に示します。
 なお、本チェックはWebNACCSの全てのチェック内容を網羅したものではありませんので、WebNACCSの各申請等業務にてエラーとなる場合があります。
 一部の項目はCSVファイル出力時に変換しています。変換内容は赤字下線部分参照。

表7.

シート名	項目名	必須 ※1	桁数 ※2	属性 ※3	その他チェック
乗組員	乗組員氏名ラストネーム	○	25	an	
	乗組員氏名ファーストネーム	—	22	an	
	乗組員氏名ミドルネーム	—	22	an	
	乗組員性別識別	—	1	an	リストで指定されたものであること
	乗組員職名コード	○	3	an	
	乗組員生年月日	—	8	n	日付であること (YYYYMMDD形式、もしくは、EXCELで日付表示できる形式(YYYY/MM/DD等))
	乗組員国籍コード	—	2	an	
	身分証明書等識別	—	3	an	リストで指定されたものであること
	身分証明書等番号	—	20	an	
	身分証明書有効期限	—	8	n	日付であること (YYYYMMDD形式、もしくは、EXCELで日付表示できる形式(YYYY/MM/DD等))
	乗船港コード	—	5(固定)	an	
	乗船年月日	—	8	n	日付であること (YYYYMMDD形式、もしくは、EXCELで日付表示できる形式(YYYY/MM/DD等))
	乗船寄港順序	—	1	n	
	下船港コード	—	5(固定)	an	
	下船年月日	—	8	n	日付であること (YYYYMMDD形式、もしくは、EXCELで日付表示できる形式(YYYY/MM/DD等))
	下船寄港順序	—	1	n	
	備考	—	20	an	

シート名	項目名	必須 ※1	桁数 ※2	属性 ※3	その他チェック
旅客	旅客氏名ラストネーム	○	25	an	
	旅客氏名ファーストネーム	—	22	an	
	旅客氏名ミドルネーム	—	22	an	
	旅客性別識別	—	1	an	リストで指定されたものであること
	旅客生年月日	—	8	n	日付であること (YYYYMMDD形式、もしくは、EXCELで日付表示できる形式(YYYY/MM/DD 等))
	旅客国籍コード	—	2	an	
	身分証明書等識別	—	3	an	リストで指定されたものであること
	身分証明書等番号	—	20	an	
	乗船港コード	—	5(固定)	an	
	乗船年月日	—	8	n	日付であること (YYYYMMDD形式、もしくは、EXCELで日付表示できる形式(YYYY/MM/DD 等))
	乗船寄港順序	—	1	n	
	下船港コード	—	5(固定)	an	
	下船年月日	—	8	n	日付であること (YYYYMMDD形式、もしくは、EXCELで日付表示できる形式(YYYY/MM/DD 等))
	下船寄港順序	—	1	n	
	備考	—	20	an	

シート名	項目名	必須 ※1	桁数 ※2	属性 ※3	その他チェック
危険物	危険物の作業種別	—	3	an	リストで指定されたものであること
	危険物の品名	○	70	j	
	危険物のMSコード	—	4(固定)	n	
	危険物のIMDGクラス	—	4	an	
	危険物のUNNO	—	4(固定)	n	
	危険物の引火点	—	5	n	整数2桁以内、小数1桁以内であること。マイナス可。 <u>※出力するCSVファイルには小数1桁が未記入の場合は0詰めします。</u>
	危険物の数量の値	—	9	n	整数6桁以内、小数2桁以内であること。 <u>※出力するCSVファイルには小数2桁が未記入の場合は0詰めします。</u>
	危険物の数量の単位コード	—	17	an	リストで指定されたものであること
	危険物の正味重量の値	○	10	n	整数7桁以内、小数2桁以内であること。 <u>※出力するCSVファイルには小数2桁が未記入の場合は0詰めします。</u>
	危険物の正味重量の単位コード	○	3	an	リストで指定されたものであること
	危険物の船内積付場所	—	25	an	
	危険物の開放/非開放の別	—	3	an	リストで指定されたものであること
危険物	危険物の積荷地港コード	—	5(固定)	an	国連LOCADE
	危険物の積荷地港名	—	20	an	

【凡例】

※1 必須

○: 必須チェックを実施、—: 必須チェックなし

※2 桁数

数値のみ: 記載の桁数以内のチェックを実施、数値(固定): 記載の桁数であることのチェック

※3 属性

n: 数値であること

an: 1バイト文字の数値、英字、一部の記号であること
(英小文字は英大文字でファイル出力します)

j: 1バイト文字、2バイト文字であること

文字コードの詳細はEDI仕様書を参照ください。

10. 【付録】動作保証環境

本ツールは以下の環境で動作保証をしています。

Microsoft Excel 2013、2016

11. 【付録】enterキーの押下時のセル移動

enterキーの押下時のセル移動について、右移動・下移動など以下の手順で変更が可能です。
ファイル→オプション→詳細設定→enterキーを押したらセルを移動するに☑→方向を選択